

## しりべしツーリズムサポートニュース



Vol.146

令和二年 6月

## 「BYWAY 後志 (23号)」販売中！



巻頭記事は「岩内生まれのリトルダンサー」のボリュームある記事。男性のバレエダンサーとはちょっと珍しいお話で13歳にしては随分と考え方もしっかりとした少年で入手できないなら作っちゃえ〜とドラムセットを百均材料と動画を見て作



ったり困難をもろともしない強い意志も垣間見えます。将来は実家のお寺を継いで、岩内にバレエ教室を開くという目標を持っているそうです。他には切り作家さん工房での工芸体験話や、コロナ騒動で卒業式が出来なかった高校生に卒業の

思い出に「和食フルコース」をプレゼントした杏ダイニング前田シェフのお話、詳細レシピまで掲載されているじゃがいも団子汁のお話など（作ってみて美味しさに）ビックリしました）後志話題が今



号も満載です。そして、昨年12月15日ご逝去されたBYWAY後志発行委員

会委員長でもあり、STC理事でもありました小川原さんの30ページにも及ぶ追悼特集「ありがとう小川原格さん」。長女、明香さんの文章は私達の知らない家庭でのお父様の顔であり、ご自身の女将修行の辛かった時に垣間見える親の顔。どこまでも優しい人だったのだと胸が熱くなりました。まちづくり、広域連携、日本遺産、産業遺産にしてもまだまだ彼の意見やアドバイ

スは必要と思う人は沢山いるのではないのでしょうか？

## 余市iセンター勤務16年の松代さん退職。ご苦労様でした！

私の観光仕事のスタートは松代さんと共に余市iセンター。理想の観光案内所、インフォメーションをと二人で試行錯誤しながらも楽しく運営していました。16年の長きにわたり余市iセンタースタッフとして勤務、引退を記念して後志の達人盾(No.6)を進呈致しました。一期一会の出会いを楽しみ、余市の魅力を話し、ここだけの情報をそっと教える。大泉洋さんの取材があったこともあり、作家さんがコラムに掲載してくれたこともあり、現場での仕事は“超～楽しい”は今も変わりません。今年はコロナ影響の余波もあり余市iセンターは休業決断だそうです。松代美津枝さん、大変ご苦労様でした！

